

5月12日(月)

貴重な存在

聖書朗読 ローマ 12:9～16

互いに一つ心になり、高ぶった思いを持たず、かえって身分の低い者に順応しなさい。
自分こそ知者だなどと思ってははいけません。 ローマ 12:16

ずっと同じような姿勢(態度)を保つのは難しいことです。私を含む伝道者は、皆同じような悩みを抱えていると思います。しかし、これは牧師だけではなくプロスポーツ選手、映画スター、先生、運転手など誰もが皆、直面する悩みです。

もっともこれは、人間に言えることです。イエス様は天国へ行く方法を知っている、プライドが高い人々に実際そこへ行きついた時に驚くだろうと警告しました。自分たちが十分に恩恵を受けるに値しないと思っている人たちがこそ最後に報いを受けるのです。

人々は難しい部分もありますが、他の人から楽しむ点を見つけることもあります。最近の人々は楽しみを見つけることがうまい人々です。私たちはどう行動し、考えることによって、他の人々を喜ばせることが出来るのでしょうか？ ある時、私は謙虚に見えるように試みたことがあります。そのとき、「どうして猫背になっているんですか？ ちゃんと背筋を伸ばしなさい」と他人に言われました。どうやら、謙虚に見せようとした思いはひとりよがり、姿勢が悪く見えただけだったようです。謙虚に見せようとする事は、輝いているように見せようとするぐらい馬鹿げたことでした。

ここで、2つの本質的要点をお伝えしたいと思います。①神様の存在に比べれば、私たち人間は微力な、取るに足らない存在だと言うことです。②イエス様は私たちを、私たちの役目を果たす目的でお送りになりました。

讃美歌 121

祈り 父なる神よ。本当の謙遜さを見つけられるようお助け下さい。自分を過剰に評価しないように助けて下さい。自分の価値観ではなく、あなたの御心通りに過ごせるようお助け下さい。

イエス様の御名を通してお祈り致します。アーメン。

ロバート・ブレア
アイオワ州 グレグホーン

今日の力

2014年5月12日～5月18日

翻訳 伊藤若菜

編集 岩田欣三

この冊子の聖句は、新改訳聖書第三版を使用しています。

御茶の水キリストの教会

5月13日(火)

エキストラ出演の招待

聖書朗読 I コリント 12:12~27

一つのからだには多くの器官があつて、すべての器官が同じ働きはしないのと同じように、大ぜいいる私たちも、キリストにあつて一つのからだであり、ひとりひとり互いに器官なのです。ローマ 12:4~5

私は「エキストラ出演の招待」という件名のメールを受信しました。とても嬉しかったです！エキストラとして映画に参加できることになったのですから。私は丸一日、映画のセットで過ごしましたが、驚くべき数の人々がたった2,3分のシーンのために集められていたのです。役名がある役者から、私のような無名のエキストラにいたるまで、全ての人に与えられた役目があったのです。

映画のセットに居る時に、教会のことを考えさせられました。私の映画撮影での経験と教会は似ています。教会はたくさんの人々から成り、それぞれに御国のための役割が与えられているのです。『あなたがたはキリストのからだであつて、ひとりひとは各器官なのです。』(I コリント 12:27)

神はあなたに体の一部としての役割をお与えになりました。『私たちは神の作品であつて、良い行いをするためにキリスト・イエスにあつて造られたのです。』(エペソ2:10前半)

神はあなたに最も合う御国のための役割を与えて下さり、それはあなたにしか出来ないことなのです。あなたの役割を把握していますか？もし、まだ把握していないのなら、御心を知ることが出来るよう祈りましょう。神を信じましょう！神があなたを創造されたのです。

讃美歌 第二編 188

祈り 神よ。御国での私の役目を啓示して下さい。あなたのお声に従えるよう助けて下さい。あなたの御心のままに、私の役割を果たせますように。

御子イエス・キリストの御名を通してお祈り致します。アーメン。

シェリル・ペーカー

インディアナ州 ラポート

5月14日(水)

蝶と鳥

聖書朗読 I コリント 15:54~57

五羽の雀は2アサリオンで売っているでしょう。そんな雀の1羽でも、神の御前には忘れられてはいません。ルカ 12:6

私の人生において、父から受けた影響は計り知れません。父は敬虔なクリスチャンでした。父は、毎日聖書を読み、よく天国について話していました。私たちが死んだ時、みんな天国に行つて欲しいと父は願っていたのです。

父が居なくなった今、ちょっとしたことで父に感謝しています。こんな夢を見たことがありました。私の亡くなった父と母（その時はまだ存命でした）が、私と空港で合う夢でした。父はゴルフキャップをかぶつていて、窓越しに私を見つけると、手を振つて来ました。母が父にそろそろ行かないと飛行機の時間に間に合わないと言え、彼らは去って行きました。その夢を見た二週間後に母は亡くなりました。その夢は私にとってまるで母が亡くなる際の心の準備のようでした。

両親が亡くなった後、書類整理などのために空っぽになった実家へ行きました。そのとき、妹と私は裏庭にメスのコマドリが居ることに気がつきました。コマドリは特に何をするわけでもなく、しばらく私たちのことを見ていました。そこへ、オスのコマドリがやってきました。コマドリ達はしずかに座っていました。その風景は私たちの両親の関係を思い起こさせました。イエス様の犠牲により、私たちの両親はまた天国で一緒に居るでしょう。それは私たちに慰めと喜びを与えました。

讃美歌 488

祈り 父なる神よ。先に天国へ行つてしまった愛する人々のことを想います。彼らがもう居なくとも、平和と慰めをお与え下さりありがとうございます。

イエス様の御名を通してお祈り致します。アーメン。

カタ・ウィザー

カリフォルニア州 サンディエゴ

5月15日(木)

変 化

聖書朗読 IIコリント 3:7～18

私たちはみな、顔のおおいを取りのけられて、鏡のように主の栄光を反映させながら、栄光から栄光へと、主と同じかたちに姿を変えられて行きます。これはまさに、御霊なる主の働きによるものです。

IIコリント 3:18

今まで「この人変わったな～」と思ったことはありますか？ あなたご自身はどうでしょうか？ 10年前のあなたと、現在のあなたは全く同じ人でしょうか？ きっとどこか変わったことでしょう。

パウロの喜ばしい宣言は、私たちクリスチャンは造り変えられると伝えています。私たちは造り変えられる段階の途中なのです。それは突然起こるわけではありませんが、確実に起こります。

オリジナルの「変換」はコリント人への手紙第二3:18にあり、英単語の変質から来ています。その意味は「形や姿の際立つ変化」です。蛹 {さなぎ} の繭は蝶になり、おたまじゃくしは蛙になります。このギリシャ語（新約聖書では3回しか使われていませんが）はイエス様の変形について触れているのです。変形、変質、変化。これらが私たちの人生において起こっているのです。

私たちは何に変えられているのでしょうか？ パウロは「主と同じ姿に」と書いています。私たちは私たち自身を変えることは出来ません。「主の霊のはたらきによること」により変えられるのです。この変化は実際にイエス様に御国でお会いする時に完全なものとなるでしょう（ヨハネ第一の手紙3:2）。何と喜ばしいことでしょう！

讃美歌 508

祈 り 天なる父よ。あなたが私たちをイエス様のようにになれるよう造られたことに感謝いたします。

御子イエス・キリストの御名を通してお祈り致します。アーメン。

ラリー・ブラナム

アーカンソー州 スプリングデール

5月16日(金)

力をもつ恵み

聖書朗読 IIコリント 12:7～10

しかし、主は、「わたしの恵みは、あなたに十分である。というのは、わたしの力は、弱さのうちに完全に現れるからである」と言われたのです。ですから、私は、キリストの力が私をおおうために、むしろ大いに喜んで私の弱さを誇りましょう。

IIコリント 12:9

数年前、この「今日の力」の原稿の提出期限を逃してしまいました。編集者の一人に謝罪の電話をしたところ、彼女は「気にしないで、(遅れても) 力を持つ恵みなのですから」と言いました。それ以来、彼女の台詞は私のモットーになっています。神と共に居るなら、そこには恵みがあり、それは力を持ちます。それは今日の朗読箇所のテーマになるのではないかと思います。

私は恵みの本当の意味を理解するには長い時間がかかりました。当初は、私たちは救われたという事実、私は驚き心を奪われました。それは私たちが善い行いをしていたからではなく、神の恵みによってだったのです。しかし、一年前に今日の聖書朗読の箇所を読んだ際に、完全に神の恵みの意味を理解したと思います。今、私は神の装備された恵みに驚き、心奪われます。この恵みは人生の棘に当たった際、それを抜く力を持っています。神の恵みの力を何度も何度も確かなものだ実感しています。

私は受け取るでしょう、歓迎されるでしょう、
赦し、清め、救済を。私が信じる約束により、
イエス・キリストよ、私は従います

—— シャーロット・エリオット

讃美歌 271

祈 り 父よ。日々恵みと力を与えて下さりありがとうございます。私がそれをどれだけ必要としているかご存じかと思います。

イエス様の御名を通してお祈り致します。アーメン。

ブルース・M・ヘンダスン

ネバダ州 カーソンシティ

5月17日(土)

神の恵み

聖書朗読 ガラテヤ 3：1～9

ヤベツはイスラエルの神に呼ばわって言った。「私を大いに祝福し、私の地境を広げてくださいますように。御手が私とともにあり、わざわざいから遠ざけて私が苦しむことのないようにしてくださいますように。」そこで神は彼の願ったことをかなえられた。

I 歴代誌 4：10

誰かがくしゃみをした時に「ブレスユー！」と周りの人が言うのを耳にします。しかし、旧約聖書では神の恵みを受けるのは、神が気にかけて下さり、成功し、現在、そして未来も幸運を掴むという意味合いでした。くしゃみよりも遥かに大きな話です。

今日の聖書朗読の箇所では、ヤベツという人物が出来ます。彼の名前の意味は「悲しみ」でした。しかし、そのような名前であろうと、ヤベツは神からの恵みとしてより広い土地を与えられました。ヤベツは御心に従い、立派な人生を過ごしていたため、神はヤベツに恵みをお与えになったのです。神はしっかりとヤベツの祈りに耳を傾けておられたのです。

新約聖書では霊的な恵みは「霊」により授けられるとしています。パウロのガラテヤ人への手紙には『このことは、アブラハムへの祝福が、キリスト・イエスによって異邦人に及ぶためであり、その結果、私たちが信仰によって約束の御霊を受けるためなのです。』（ガラテヤ 3：14）とあります。

神は究極の恵みの起源であられます。私たちは神の愛に従順であるよう勧められていて、それは神からの恵みを受け取るだけでなく、他の人たちに恵みを与えることにもなるでしょう。また「ブレスユー」と耳にする時には神様の御心を覚えましょう。神は、私たちに恵みを与えて下さるのです。

讃美歌 273

祈り 神よ。御名を賛美致します。あなたからの恵みを受け取るだけでなく、他の人に恵みを分けられる人になれるようお助け下さい。

イエス様の御名を通してお祈り致します。アーメン。

キャロライン・イエーツ

ノースキャロライナ州 ローリー

5月18日(日)

蛇のように賢く、鳩のように優しく

聖書朗読 ガラテヤ 6：1～10

私たち力ある者は、力のない人たちの弱さをになうべきです。自分を喜ばせるべきではありません。
ローマ 15：1

時にクリスチャンでも罪を犯したり、人を軽蔑したりしてしまうことがあります。ダビデ王は自分の罪が暴かれた時、このような非難を信者仲間からされることを知っていました（詩篇 38：11）。また、ガラテヤ人への手紙6：1～3、5：14にあるように、知識だけに頼らず、誘惑されずにいられるよう気をつけるべきです。神から与えられた優れた判断力の贈り物は、知恵により私たちをより一層強くします。

ヨハネ第一の手紙5：16では、死に至らない罪を犯した兄弟のために祈れば、神は赦して下さいと書いています。また、コリント人への手紙第二2：7では後悔している兄弟に冷たく当たるのではなく、悲しみに打ち勝てるよう接するべきだと書いてあります。

優しい気持ちと柔和さをもって接すれば、道を踏み外した兄弟、姉妹を回復させることも出来るでしょう。道を踏み外した兄弟、姉妹達のために切に祈るなら、彼らを間違った考え方から、正しい道へと呼び戻すことが出来るでしょう。

讃美歌 第二編 189

祈り 父よ。私たちが罪の中にいるにも関わらず愛して下さい、ありがとうございます。熱意と共に私たちを動かして下さい、私たちが弱い時に、特に恵みを下さることに感謝します。どうぞ私たちを聖霊で満たして下さい。

イエス様の御名を通してお祈り致します。アーメン。

ジケッタ・ジャクソン

ジョージア州 ジケーター